

平成 30 年度さくら写真コンクール入賞作品選評

「総 評」

今年の応募作品は、

「静岡県内の桜」部門	411 点	(前年度 438 点)
「富士山と桜」部門	161 点	(前年度 151 点)
合 計	572 点	(前年度 589 点)

今年度は桜の開花時期が例年に比べ早く、天候もまずまずの日が続いたこともあって、カメラマンの皆さんにとって撮影し易い状況であったと思います。しかしここ数年の応募点数の推移は微減傾向となっております。

この原因は、スマホなどにより簡単に写真が撮れ、インスタグラムなど SNS で写真を楽しめる様になったことにより、写真の世界も様変わりしてきたことが原因ではないかと考えられます。

今回は、去る 5 月 30 日に 3 名の審査員により審査が行われました。

応募作品の全体の印象としては、レベルが高く、撮影技術もしっかりしたものが多く見受けられました。

	最優秀賞	
	部門	部門共通
	作品名	季節はずれの雪
	撮影地	御殿場市時之栖
	撮影者	上野 祐司 (神奈川県足柄下郡箱根町)
<p><選評> 場所は御殿場高原時之栖にある太鼓橋ですが、春には珍しい桜の花に積もった雪を撮影しています。 画面の構成力、撮影技術も素晴らしく、何よりも雪の降った時に誰よりも早く現場に行き、足跡などのないときに撮影するなど、撮影するための準備や情報力は常日頃の努力のたまものだと思います。 それが作品の強さに繋がっていることと思います。</p>		

「静岡県内の桜」部門

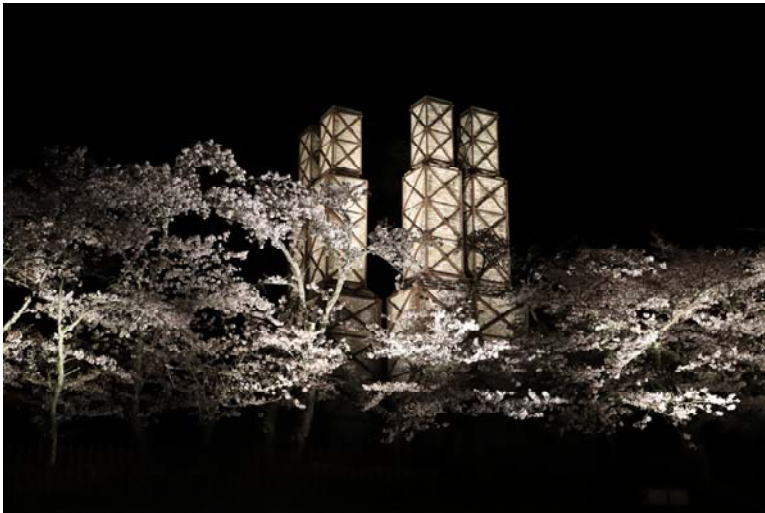


特選

作品名	花見遊覧
撮影地	静岡市葵区駿府公園
撮影者	薄井 溢夫 (静岡市清水区)

<選評>

駿府城公園内堀での和船に乗ってお花見をするイベントが行われた時のもので、満開の桜の下、石垣と桜、和船の配置が秀逸で力強い写真に仕上げられています。



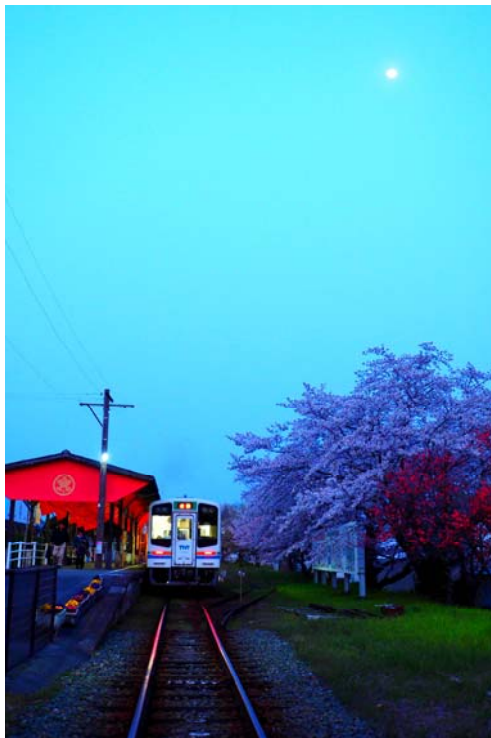
準特選

作品名	夜空に浮かぶ 韮山反射炉と桜
撮影地	韮山反射炉
撮影者	鈴木 雅彦 (伊豆の国市)

<選評>

ライトアップされた韮山の反射炉と桜を大胆な構図で作画しています。

色を抑制したモノクロ調に仕上げたことが力強い作品になっています。



準特選

作品名	月と桜と天浜線
撮影地	浜松市北区 細江町気賀駅
撮影者	中沢 力男 (浜松市北区)

<選評>

大河ドラマ直虎で脚光を浴びた天浜線気賀駅で、駅舎の赤い天幕、満開の桜、空には輝く月と撮影には最高の条件をみつめています。

ホームに入った電車のテールランプの光が線路を赤く染め春の夜の情景をいっそう引き立てています。

駅ホームへの横断路からの撮影で良い作品になっています。

「富士山と桜」部門



特 選

作品名	農作業日和
撮影地	富士宮市青木
撮影者	望月 正晴 (静岡市清水区)

<選評>

真っ白の雪をかぶった富士山と満開の桜をバックに農作業の人物を入れて作画しています。

春ののどかな情景も生活の一部として捉え、富士も桜も強調することなく表現していることに共感を覚えます。



準特選

作品名	春の彩どり
撮影地	富士宮市
撮影者	平井 省吾 (富士市)

<選評>

富士山の前景に白とピンクの桜、新緑の木を効果的に配した力強い作品になっています。

ピントの深さ、画面構成の組み立てが、安定感のある絵に仕上げられています。



準特選

作品名	満開の桜
撮影地	富士宮市田貴湖
撮影者	稲葉 浩哉 (静岡市葵区)

<選評>

田貴湖畔からの富士山と桜で、空一杯の桜が富士山を囲むように作画されており力強い作品に仕上げられています。



特別賞（道路利用者会議会長賞）

作品名 春暁一刻

撮影地 薩埵峠（清水区）

撮影者 山下 多津美
（静岡市葵区）

<選評>

道路利用者会議会長賞です。

夜明けの薩埵峠からの富士山です。

朝焼けに浮かぶ富士と桜、眼下の高速道路には車の光跡が走り、春の朝の情景が構図良くまとめられています。

桜の花には補助光を当て強調していますが、少し強く感じますので、全体の明るさの調子を少し落とすと良くなると思います。

入 選（静岡県内の桜部門）



作品名	春うらら
撮影地	掛川市上垂木
撮影者	後藤 正徳

作品名	フィナーレ
撮影地	三嶋大社
撮影者	関根 孝治



作品名	たつみやぐらと桜
撮影地	駿府公園
撮影者	遠藤 蔵成

作品名	突然なる野外ステージ
撮影地	大石寺
撮影者	鈴木 常雄



作品名	桜に囲まれて
撮影地	松崎町那賀川
撮影者	深沢 真

入 選 (富士山と桜部門)



作品名	春色の瞬間 (とき)
撮影地	静岡市清水区庵原吉原
撮影者	望月 秀明



作品名	溢れる春の彩り
撮影地	富士桜自然墓地公園
撮影者	早水 健一

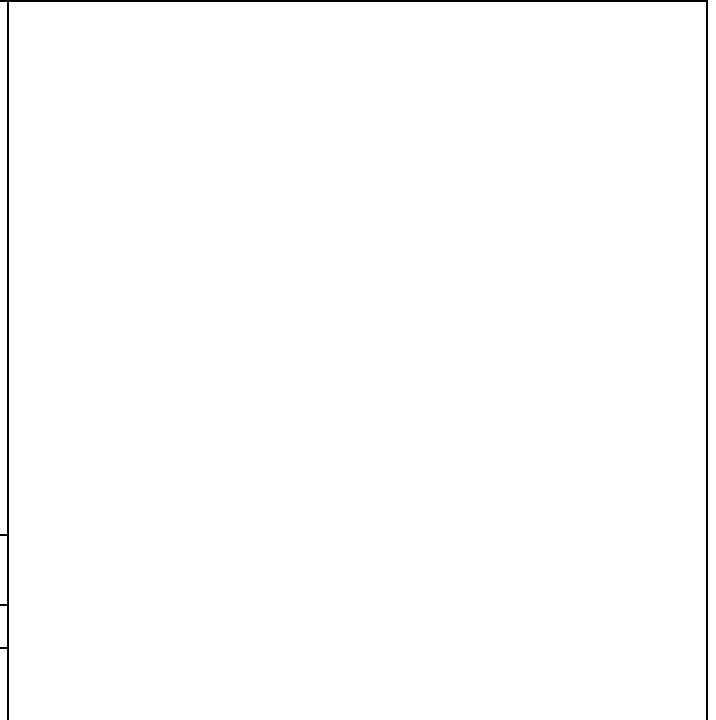


作品名	桜花爛漫
撮影地	富士宮市上井出
撮影者	岡本 芳隆

作品名	八重桜富士と競演
撮影地	富士宮市上井出
撮影者	加藤 昇



作品名	満開の八重桜
撮影地	富士宮市原
撮影者	佐野 勝英



コンクールの審査は、四つ切写真での審査を行っております。
本書に掲載している写真は、応募作品のデータですので、応募作品
とは、色調等の相違がありますので、ご了承ください。